

株式会社松原組

所在地 広島県福山市引野町5218

従業員数 248人

事業内容 総合建設業、製鉄関連事業、スラグ関連事業

(令和3年7月末現在)

健康経営に取り組むようになったきっかけ

健康経営に取り組むようになったきっかけは、経営理念である「夢を描き未来を創造する地域社会の発展とともに人々のより豊かな生活をもとめて」を基に、人々のより豊かな生活を実現するためにはまずは従業員が健康に働ける職場作りが大切だと考えました。

弊社は40代から50代の従業員が多く、休養や睡眠を十分とっても疲労感が回復しにくい人が増えており、このままの状態が続くと、何らかの不調を抱え生産性が低下する可能性があります。また、「疲労度」に関し社内向けアンケートを実施したところ約50%の従業員が「休養や睡眠を十分とっても疲労感が回復しにくい。疲労感が抜けない。」とのアンケート結果となりました。

従業員の生産性低下防止、事故発生予防、肩こり腰痛など筋骨格系の症状や、睡眠不足の改善をすることにより、従業員が健康に働ける職場作りを考え健康経営に取り組むようになりました。

特に力を入れた取り組みとその効果

社に酸素ルームを導入し、従業員が予約制で利用できるようにしました。酸素ルームの高濃度酸素は体を活性化させますが酸素は脳にとっても活力の源。大量の酸素を供給すれば体や脳の隅々まで酸素がいきわたり集中力もアップ。頭痛なども起こりにくくなるほか、脳内がスッキリして仕事の効率もよくなり記憶力アップにも繋がります。また肉体の疲労回復、自律神経の安定、睡眠の質の向上により業務に取り組む集中力を高め生産性の向上を目指す取り組みを行っています。

また、定期健康診断時には、全国土木の保健師、栄養士の個別健康相談を設け、生活改善に取り組んでいます。特定健康診査、特定保健指導実施率の向上にも力を入れ、定期健康診断の結果を踏まえ、生活習慣病の発症リスクが高い有所見者については所属部署の上司を通じて個別面談を希望するか調査を実施し、本実施率の改善に取り組んでいます。なお、特定健康診査、特定保健指導実施率の指標および改善の検証に関しては、特定健康診査は「100%の実施」、特定保健指導対象者は「前年比20%減少」を目指し、取り組んでいます。



酸素ルーム外観



社内掲示板に健康十訓掲示